



# 東っ子だより

— 学校教育目標 —  
せいっぱい きたえ  
のびよう 東っ子  
自分を出し切り  
笑顔いっぱいの学校に

令和7年11月20日 NO.9

## 「実りの秋から蓄える冬へ」

日差しはやわらぎ、風も涼やかになったと思いきや、急に寒さを感じる冬になりつつあります。子どもたちが登下校時に通る校門辺りには枯れ葉がひらりひらりと集まり、枯れ葉のお布団ができそうです。魚戸橋までの坂道では、紅葉が真っ赤に染まっており、心を高揚させます。

10月から11月は、多くの学年で社会見学・修学旅行という日常とは異なる行事の連続でした。

1年生は、文化の森での「秋見つけ」や「自然を使ったおもちゃ作り」をしました。2年生は、「美濃太田駅周辺の散策」や「清流里山公園での体験活動」をしました。3年生は、スーパーのヒミツを調べるためにアルビスへ、私たちの生活を守る加茂警察署へ行きました。学校生活で意識している「時間行動」や「仲間との協力」を大切にしながら、活動を行うことができました。どの子も笑顔が満開になっていました。まさに『実りの秋』となっています。



6年生は、10月24日（金）・25日（土）の2日間、奈良・京都方面に修学旅行へ行きました。「マナーの花、心に咲かせろ！ ～助け合いでつくる金メダルの思い出～」というスローガンのもと、事前の準備から当日の進行を進めてきました。1日目は、五重の塔から始まり、東大寺の大仏、奈良公園等の班別研修を通して歴史的建造物の見学をしました。2日目は清水寺や二条城、金閣寺や銀閣寺を見学しました。「仲間と共に、学校でできない体験をする」「最高の思い出をつくる」ことを目標としたこの2日間の旅行は、とても大きな思い出となりました。未来へと繋ぐ仲間との絆の旅となりました。

早いもので、6年生として過ごす時間も半年を切りました。子どもたちは最高学年としての自覚をもち、委員会のキャンペーンを企画運営したり、常時活動に熱心に取り組んだりするなど、頼もしい姿が見られます。12月には、2学期やりきりキャンペーンや中学校入学説明会など、多くの行事が予定されています。また、下級生との関わりと思い出を作るために、学年間の遊びを企画し実施しています。中学校生活を見据え、様々な行事や学習から学びを深めていけるような日々にしていきたいと思えます。

今月末に、4年生は「アクア・トトぎふ」へ、5年生は「Mazak とモンテール」に社会見学へ行く予定です。

## 「誰か」のことじゃない

11月「児童虐待防止推進月間」、12月3日～9日「障害者週間」、4日～10日「人権週間」など、国内のみならず全世界で人権に関わる取組が行われます。学校の掲示板にも人権ポスター・標語を掲示していますので、ぜひご覧いただくとともに、ご家庭でも自他を大切にすることについて話し合ってみてください。

子どもたちの成長とともに、校内がだんだんと落ち着いた雰囲気になり、学級のみとまりも強まってきたのを感じています。全教職員で、子どもたち一人一人の状況に合わせて、じっくりと丁寧に関わっていくことを改めて大切にしながら教育活動を進めています。次の学年へのステップとなるためにも『蓄える冬』となるように充実した日々を過ごしていきます。

校長 渡邊 克年